

文芸部

現部長 木村 杏香
前部長 池原早衣子
顧問 太田・膳亀 先生

文芸部は現在二年生六名、一年生二名の計八名で活動しています。文芸部は好きなときに好きなだけ小説、詩、俳句、短歌などの創作活動ができるフリーダムさと、道内に限らず、全国へと赴いて異文化に触れ、全国の高校生と交流を深めて創作の向上を目指すアクティブさを兼ね備えた部活です。

俳句甲子園は今年で十二回連続全国大会出場を記録し、ほとんどの部員が俳句を作っています。しかし最近では小説の研究、短歌の創作に力を入れている部員もあり、多くのジャンルに挑戦しています。文芸部のキャッチコピーといえば二つあります。一つは「旭川東高校一、何をやっているか分らない部活」、そして「高校生の半分は恋でできている」(俳句甲子園語録より)でしょう。

一つ目のコピーはそろそろ消えていいのではないかと思います。二つ目は、学祭や市内のイベントで行っている旭東俳句甲子園のテーマにもなっています。まちで旭東俳句甲子園なるものを見かけたら、ぜひ立ち止まって観てみてください。部員のみずみずしい感性を知っていただけたらと思います。

最後になりましたが、池原先輩、清水先輩、岡本先輩、何時でも遊びに来てください。お世話になりました。

